

大楠幼稚園跡施設の利活用 に関する検討結果

令和6年（2024年）3月
大楠幼稚園跡施設検討会

大楠幼稚園跡施設の検討結果について

1 大楠幼稚園跡施設検討会構成員

氏 名	所 属 等
新倉 繁	大楠連合町内会・会長
高橋 正治	芦名町内会・会長（大楠連合町内会・副会長）
青木 貢	長坂町内会・会長
鈴木 貞男	秋谷町内会・会長
新倉 和夫	久留和町内会・会長
井上 泉	大楠小学校・校長
土川 憲弥	大楠小学校・PTA会長
小菅 哲也	大楠幼稚園・園長
永井 梓	大楠幼稚園・保護者代表
玉泉 隆治	大楠地区民生委員児童委員協議会・会長
長塚 武士	大楠地区社会福祉協議会・会長（大楠地区ボランティアセンター所長）

<事務局> 主担当：財務部 FM推進課

その他：民生局福祉こども部 福祉施設課・子育て支援課

民生局地域支援部 西行政センター

教育委員会事務局教育総務部 教育政策課・学校管理課

2 開催状況

開催回	日 程・会 場	議 題 等
第1回	令和5年8月17日（木） 大楠幼稚園	居場所機能について 放課後子ども教室について 放課後児童クラブ（学童保育）について 大楠地区ボランティアセンターについて
第2回	令和5年9月25日（月） 西コミュニティセンター	第1回大楠幼稚園跡施設検討会議事概要（報告） 第1回検討会でいただいた意見について（報告） 各アンケートの結果（報告）
第3回	令和5年12月15日（金） 大楠幼稚園	第2回大楠幼稚園跡施設検討会議事概要（報告） 大楠地区の再編概要と意見 多世代の交流事例について 新体制の配置図（案）
先進市 視 察	令和6年1月19日（金） 志木市ふれあい館 「もくせい」	多世代の交流施設である、ふれあい館「もくせい」（埼玉県志木市立第四小学校内）の運営等について現地視察
第4回	令和6年1月26日（金） 大楠幼稚園	第3回大楠幼稚園跡施設検討会議事概要（報告） 志木市ふれあい館「もくせい」視察結果（報告） 池上コミュニティセンターの運営事例について 新体制の配置図（案）

開催回	日時・会場	議題
第5回	令和6年3月12日(火) 西コミュニティセンター	第4回大楠幼稚園跡施設検討会議事概要(報告) 新体制の配置図(案) 他施設の講座の実績紹介について 今後のスケジュールについて

3 検討結果のまとめ

検討会で出た意見を踏まえ、以下のような内容で、当該施設を運営いただくことを希望します。

(1) 全般について

- ①時間帯や部屋別での使い分けに工夫しながらも、多様な世代の地域住民が集い・交流できる居場所機能の他、放課後子ども教室、学童保育の配置を基本とすること。
- ②当施設の改修にあたっては、多くの人々が来訪したくなる雰囲気づくりに努めること。

(2) 施設内のエリア分け(用途)について

- ①跡施設の一部は、学童保育が使用する専用スペースとし、学童保育スペースとそれ以外のスペースは、運営者が異なることや防犯面などから、明確に区切ること。
- ②未就学児や出産を控えた保護者が、育児の悩みを共有したり、アドバイスが得られるような場所を設けること。また、それに併せて、授乳スペースなど具体的な設備についても考慮すること。
- ③跡施設の一部に、放課後子ども教室のスペースを設けること。
- ④飲食ができ、住民同士の交流の場となるようなスペースや、ゆっくりとくつろぎ歓談できるようなスペースを設けること。

(3) 防犯対策・安全対策について

- ①これまで特定の人のみが出入りしていた学校施設に、不特定多数の人が出入りすることになるので、防犯面への対策は十分に講じること。
- ②防犯カメラや防犯用ブザーなどの設備面はもちろん、職員を常置するなど、具体的な防犯・安全対策を講じること。
- ③施設全体で防犯・安全対策の効果が発揮できるように、当施設内に入居する複数の機能で配置される職員等は、相互に連携を図るようにすること。
- ④不審者等への防犯対策や車通行による安全対策の観点から、小学校区域と当施設の区域は、フェンス等で明確に区切ること。
- ⑤学童保育に通う児童の動線が、学校職員や当施設利用者の車の動線と極力重ならないように考慮すること。
- ⑥全世代向けの施設ではあるが、実際には高齢者の利用が多くなることが想定されることから、車での来訪者が、敷地出入口、敷地内、駐車場を通行しやすいように、最大限配慮すること。

(4) 施設運営内容について

- ①複数の機能が1つの建物に入居する形になるので、関係者による定期的な連絡会を開催するなど、施設間の連携がしっかり図れるような体制を構築すること。
- ②当施設内で多様な講座を開催するなど、単なる「場所」の提供で終わらせるのではなく、多様な「ソフト」も組み合わせながら、多世代が交流できるような場づくり、きっかけづくりを検討すること。
- ③駐車スペースについては、現状のスペースでは明らかに足りないので、園庭等への増設（園庭の有効利用にも配慮しながら）を検討すること。
- ④施設内の多くのトイレが幼児用となっているので、多世代が利用することを想定して、使いやすいものに改修すること。
- ⑤プレイルームは当施設内で最も広いスペースで、多様な使い方が期待できる場と考えられるが、曜日や時間帯により対象者を分けたりするなど、世代間の交流が図られながらも、安全面を考慮した使用ルールを検討すること。
- ⑥大楠青少年の家にあった大楠地区ボランティアセンターの事務所が、当施設内に設けられることを生かし、施設内で来訪者向けの多様な事業が展開できるように連携を図ること。
- ⑦施設を専用的に利用する趣味的団体、サークル活動団体は、コミセン等の貸館施設の利用を誘導するなど、地域の住民や公益的な活動団体が使いやすい場となるように、適切な棲み分けを図ること。

(5) 今後に向けて

- ①今回検討した結果は、あくまでも現時点で想定される範囲で整理したことなので、今後、運営を始めた後も、地域住民が使いやすい施設としていくために、随時見直しを行うこと。

4 各スペースの主な利用構想

当検討会で想定している施設内の各スペースの使い方を図に整理すると、次ページのとおりとなります。

これを前提に、事業化・予算化を検討してください。

大楠幼稚園跡施設の想定配置図

開設時間：9時～16時30分

